

Technics[®]

取扱説明書

スピーカーシステム

SB-C700

音楽は、国を越えて、世代を越えて、

人の心を揺さぶり続けます。

そして時代はいつも、

新しい感動を求めています。

まだ経験したことのない音との出会い。

音楽を愛するすべての人に、

再び心ふるわせる喜びを。

Rediscover Music™

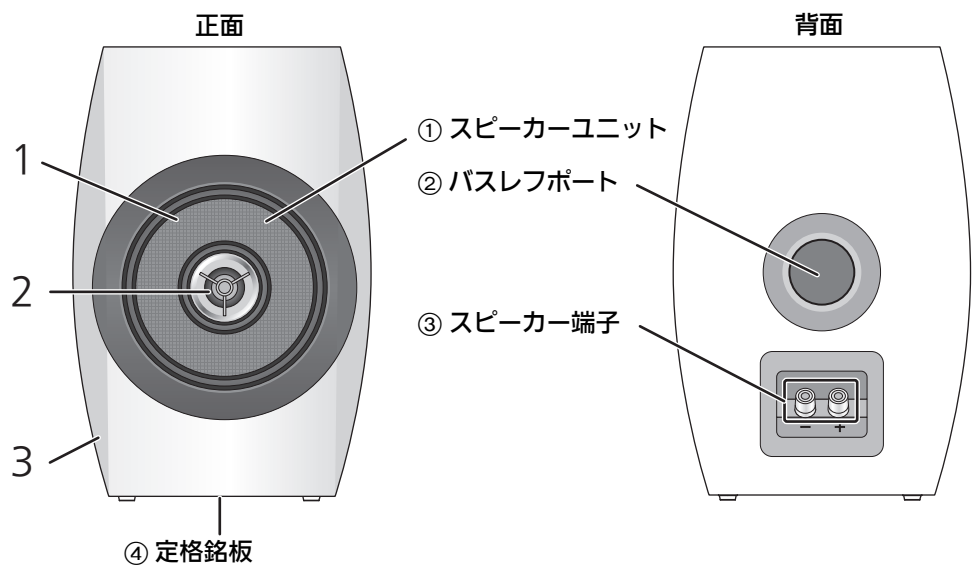
Technics

はじめに

このたびは、テクニクス製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」(6 ページ) を必ずお読みください。**
- 保証書(別添付)は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 本製品のキャビネットは木工職人の手加工のため、左右の外観形状に微妙な違いが生じることがあります。

■ 各部の名称と本機の特長



- 製品品番は、本機底面の定格銘板内に記載されています。

- 1 同軸平板 2 ウェイユニット※
新開発同軸平板 2 ユニット(ウーハー、ツイーター)により、点音源化を実現しました。当社独自のウーハーの平面振動板により、広帯域に渡りピークディップのない、滑らかな指向特性を獲得し、優れた音像定位と広大なサウンドステージの表現を可能にしました。
※平面振動板は、カーボン繊維で織り込まれているため、平板部に微細なくぼみが生じていますが性能等に影響はありません。
- 2 100 kHz 再生ドーム型ツイーター
軽量アルミニウム振動板を採用することで、100 kHz までの超高域再生を実現しました。これにより、生音のごとく深みのある音を実現します。
- 3 高剛性エンタシスフォルムキャビネット
不要共振音や回折反射、定在波を排除するキャビネットを採用して、正確で臨場感豊かな音場を実現します。

■ 推奨機器について

よりよい音質でお楽しみいただくため、当社製機器(別売)をお勧めします。

品名	品番
ネットワークオーディオプレーヤー	ST-C700
コンパクトディスクプレーヤー	SL-C700
ステレオインテグレートッドアンプ	SU-C700

■ 本書内の表現について

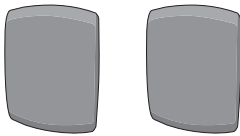
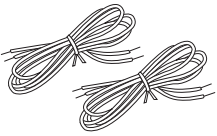
- イラストが実物と多少異なる場合がありますが、ご了承ください。
- 本書における本体イラストは、SB-C700-W のものです。

目次

「安全上のご注意」を必ずお読みください。(6 ページ)

設置のしかた.....	7
接続のしかた.....	8
スピーカーコードを接続する	8
アンプと接続する	9
スピーカーネットを取り付ける	10
その他.....	11
使用上のお願い	11
本機のお手入れ	11
仕様.....	11
保証とアフターサービス	12

付属品

スピーカーネット : 2 枚 SB-C700-W (品番 RYB0400) SB-C700-K (品番 RYB0400A)		スピーカーコード : 2 本 (動作確認用、1.2 m) (品番 RFA3620)	
--	---	--	---

- 付属品の品番は、2015年6月現在のもので、変更されることがあります。
- 包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。
- 小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。
- 本機を廃棄する場合は、地方自治体の条例に従ってください。

付属品の一部および別売品は販売店でお買い求めいただけます。パナソニックの家電製品直販サイトでお買い求めいただけるものもあります。

詳しくはパナソニックの家電製品直販サイトをご覧ください。

パナソニックグループのショッピングサイト
<https://ec-plus.panasonic.jp/>



安全上のご注意 (必ずお守りください)

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。	 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。
---	-----------------------	---	----------------------------------

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

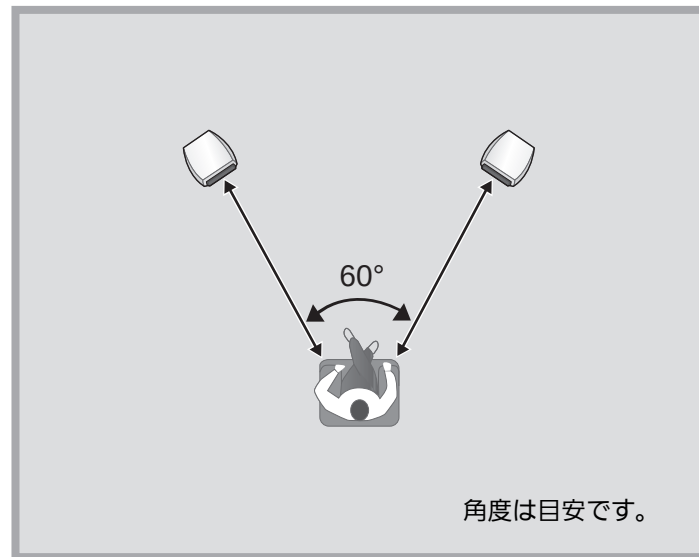
 してはいけない内容です。	 実行しなければならない内容です。
--	--

 警告	
 ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かない 高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない 倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。	 小さな部品をお子様の手の届くところに置かない 万一飲み込んだ場合には、ただちに医者と相談してください。
 天井から吊り下げたり、壁に掛けたりしない 落ちてけがの原因となることがあります。	 分解、改造をしない 破損や火災の原因になることがあります。 分解禁止
 背面のバスレフポートの穴にものを入れない 火災やけがの原因になります。 ● 特にお子様にはご注意ください。	

 注意	
 本機の上に乗ったり、ぶら下がったりしない 倒れたり壊れると、けがの原因になることがあります。	 音が歪んだ状態で長時間使用しない スピーカーが発熱し、故障や火災の原因になることがあります。
 本機の上に重いものや、大きなものを置かない 倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。	 スピーカー前面振動板部に触れない 振動板がゆがみ正しい音が出なくなることがあります。
 スピーカーの移動時には必ず両手で持って移動する 落下すると、けがの原因になることがあります。	 乳幼児など、お子様を本機に近づけさせない 倒れると、けがの原因になることがあります。
 異常に温度が高くなるところに置かない ● 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。 ● また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。	 油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない 電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。
 磁気の影響を受けやすいものを近づけない ● 本体およびスピーカーネットには、強力なマグネットが使用されております。 キャッシュカードや定期券、時計などが正しく動かなくなることがあります。	 背面のバスレフポートの穴に手を入れない けがの原因になります。 ● 特にお子様にはご注意ください。
 スピーカーの許容入力を超えるアンプに接続しない スピーカーが発熱し、火災の原因になることがあります。	

設置のしかた

例：



- リスニング位置から同じ距離に左右のスピーカーを設置するのが理想です。
- 本機は、背面のバスレフポートからも低音を出しています。背面のバスレフポートをふさがないように壁から 5 cm 以上離して設置してください。
- スタンドに設置される場合は、必ず設置施工業者に相談し地震対策を行ってください。
- アンプなどとスピーカーは 1 cm 以上離してください。

■ よりよい音響効果を得るために

本機の設置場所、リスニング位置、部屋の状態などによって、低音の質や量、音の定位、臨場感など、音質に変化が生じます。以下のことを参考にして設置してください。

設置場所を決める

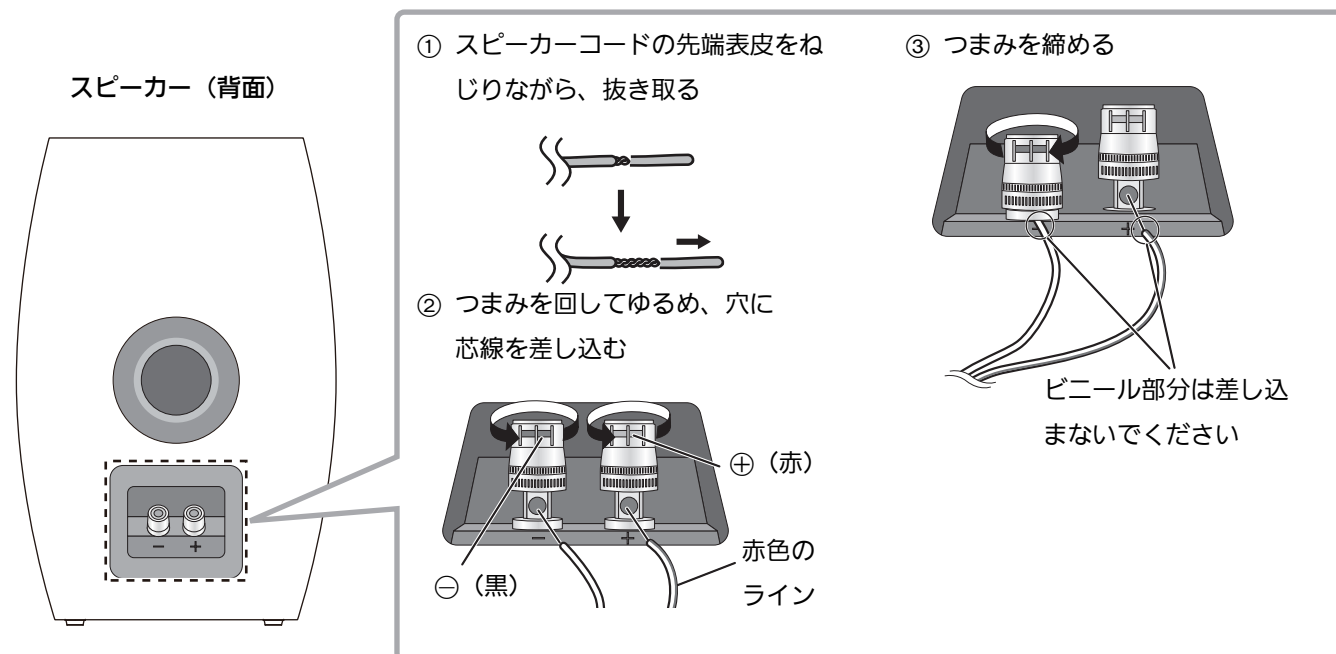
- 平らで安定した場所に、ぐらつきのないように設置してください。
- 左右のスピーカーの周りの音響条件（反射、吸音）を揃えて、左右の音質差が少なくなるように設置してください。
- 設置の仕方によって、スピーカーコードの長さが不足することがあります。その場合は、お好みの十分な長さの高音質コードを準備してお楽しみください。

スピーカーの背面と壁の距離を調整する

スピーカーを壁やコーナーに近づけて設置すると低音が増えます。ただし近づけすぎると音がこもったり、音の定位や臨場感が低下することがあります。そのような場合には、30 ～ 60 cm（側壁の場合はそれ以上）を目安として、本機と壁との距離を調整してください。

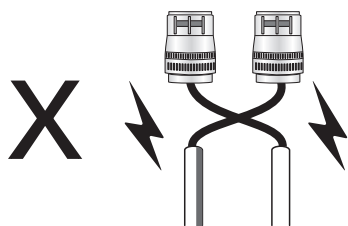
接続のしかた

スピーカーコードを接続する



お願い

- スピーカーを前面に伏せて置かないようにしてください。スピーカーが傷つくおそれがあります。
- スピーカーコードをショートさせないでください。アンプの回路が破損するおそれがあります。

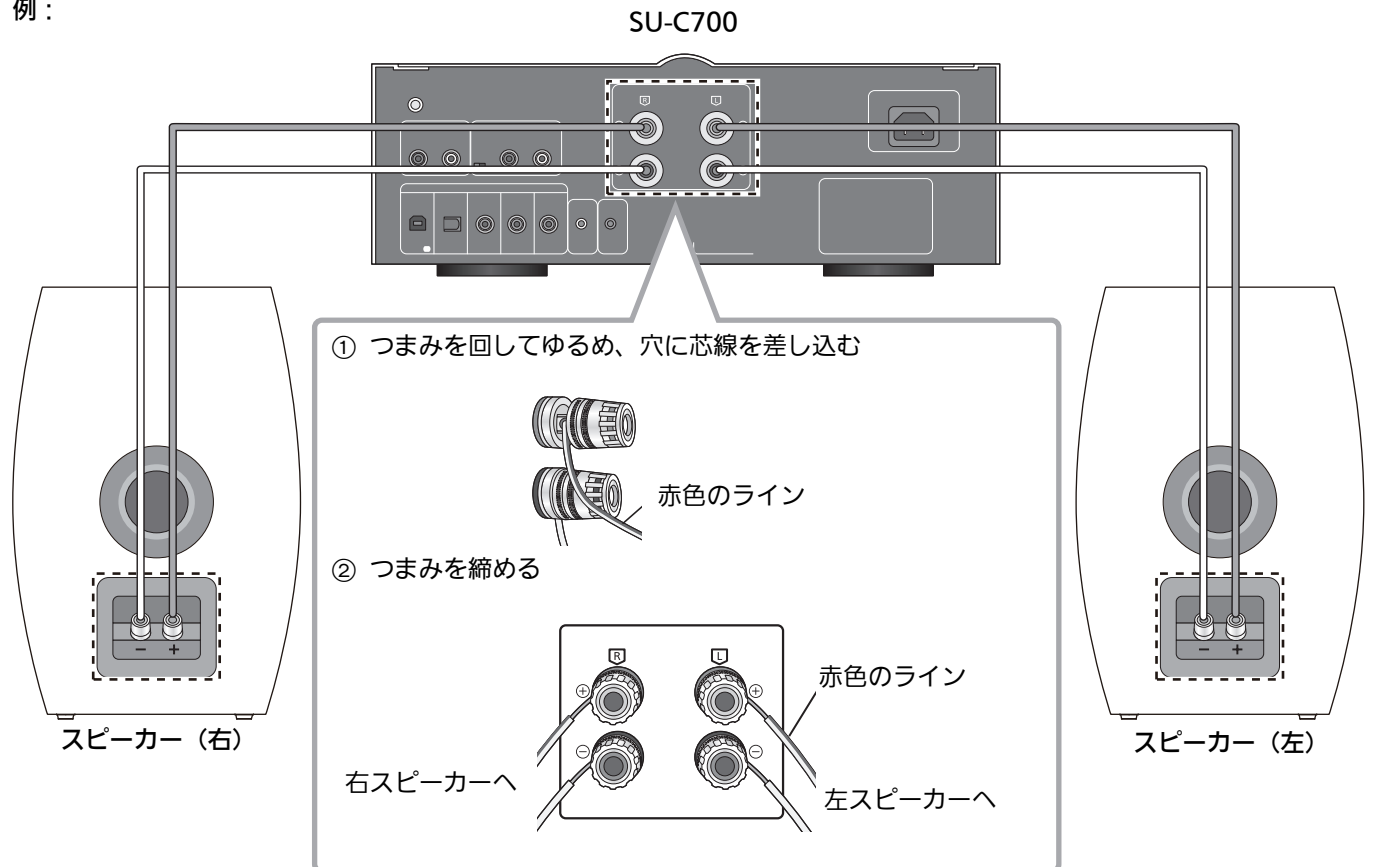


- スピーカーコード（付属）の色をご確認の上、左右のスピーカーに正しく接続してください。誤った接続をすると故障の原因になります。

アンプと接続する

- 接続の前にアンプの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- アンプの接続や操作方法の詳細については、アンプの説明書をご覧ください。

例：



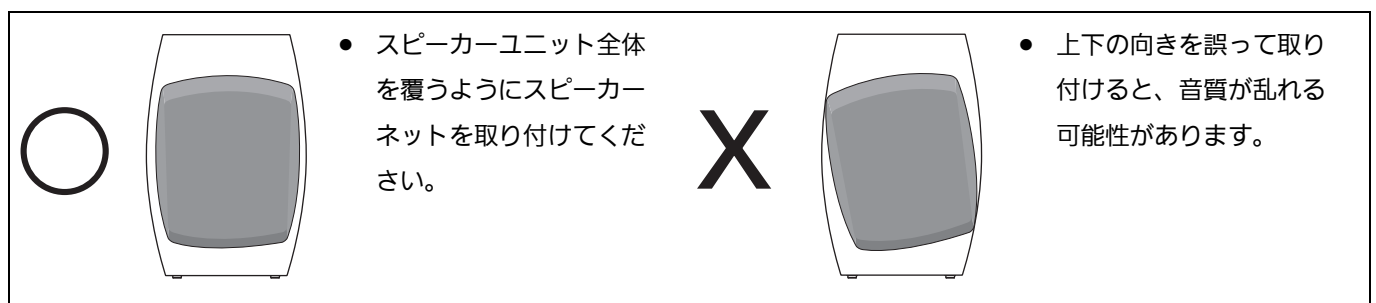
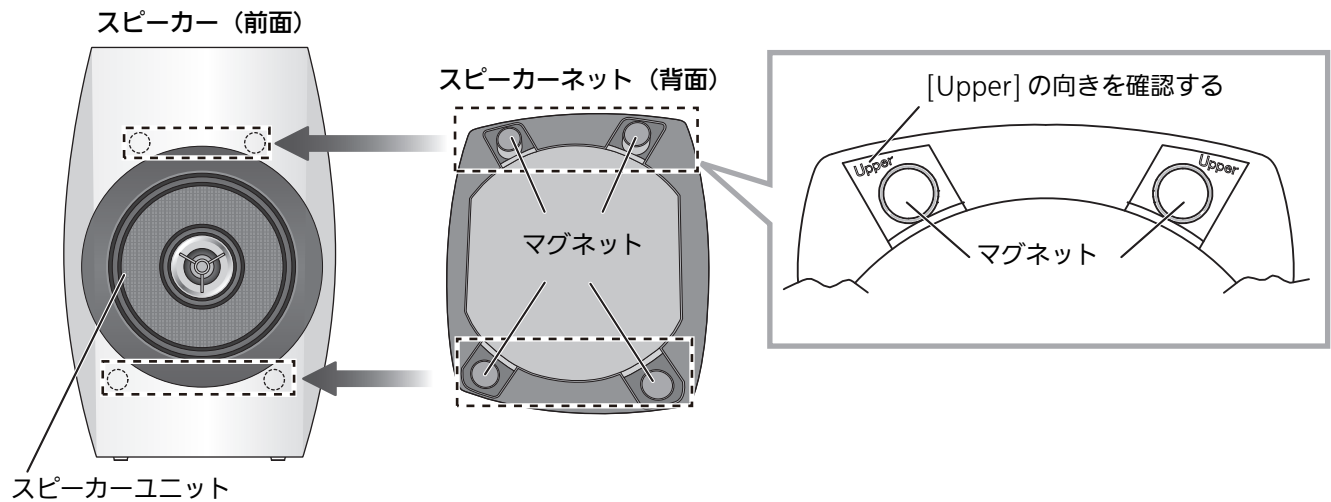
お知らせ

- スピーカーコードを接続した状態でスピーカーを移動しないでください。ショートなどの原因になることがあります。
- 接続が終わったら、スピーカーコードを軽く引っ張り、確実に接続されているか確認してください。
- 端子への接続は+、-を正しく接続してください。誤って接続した場合、正常なステレオ効果を得られなかったり、故障の原因となる場合があります。

スピーカーネットを取り付ける

本機は、スピーカーユニットをほこりから保護するスピーカーネットを付属しています。スピーカーネットは、マグネットでスピーカーに固定されます。

- スピーカーネット背面上部の [Upper] の表示が上になるように、取り付けてください。
- お買い上げ時には、スピーカーネット上部に注意シートが取り付けられています。取り外してお使いください。



お知らせ

- 再生時にスピーカーネットを外した状態でご使用になるとより高音質でお楽しみいただけます。

その他

使用上のお願い

スピーカーを過大入力による破損から守るため、下記の注意事項をお守りください。

- 通常の使用時でも以下のような場合には、スピーカー破損の原因になることがありますので、音量を下げてご使用ください。
 - － 再生音が歪んだとき
 - － マイクやレコードプレーヤーのハウリング音、FM放送の局間ノイズ、発振器やテストディスク、電子楽器など、大きな信号が連続して加わるとき
 - － 音質調整をするとき
 - － 電源ボタンを入 / 切するとき
- グラフィックイコライザーなどで高音を増強する場合、音量を上げすぎないでください。
- 小出力アンプで無理に大きな音を出さないでください。（アンプの高調波歪が増え、スピーカーを破損することがあります）
- 大きな音量で連続して使用しないでください。スピーカー特性の劣化や寿命が極端に短くなる原因になることがあります。

本機のお手入れ

乾いたやわらかい布で拭いてください。

汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れを拭き取り、そのあと、乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。

ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤、化学雑巾は塗装がはげたり、変質する可能性がありますので使用しないでください。

仕様

形式

同軸 2 ウェイ 2 スピーカー バスレフ型

使用スピーカー

ウーハー

16 cm 平板型 × 1

ツイーター

1.9 cm ドーム型 × 1

インピーダンス

4 Ω

許容入力 (IEC)

100 W (MAX)

50 W (RATED)

出力音圧レベル

85 dB (2.83 V/m)

82 dB (W/m)

再生周波数帯域

40 Hz ~ 100 kHz (-16 dB)

45 Hz ~ 80 kHz (-10 dB)

クロスオーバー周波数

2.5 kHz

外形寸法 (幅 × 高さ × 奥行)

220 mm × 336 mm × 286 mm

(ネット部 8 mm、背面端子つまみ 5 mm 含む)

質量

約 8.5 kg

許容動作温度

0 °C ~ 40 °C

許容相対湿度

20 % ~ 80 % RH (結露なきこと)

注：この仕様は、性能向上のために変更することがあります。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

使いかた・お手入れ・修理などは

■ まず、お買い求め先へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電 話	() —
お買い上げ日	年 月 日

修理を依頼されるときは

スピーカーコードを抜いて、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。

製品名	スピーカーシステム
品番	SB-C700
故障の状況	できるだけ具体的に

- 保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。
保証期間：お買い上げ日から本体1年間
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。
※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 **8年**

当社は、このスピーカーシステムの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後8年保有しています。

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

- 使いかた・お手入れなどのご相談は・・・

サポート総合窓口

<https://panasonic.jp/support>



? DIGA (ディーガ)・オーディオ
使い方・お手入れなどのご相談窓口

フリーダイヤル パナは キュウハチニ
0120-878-982 受付時間 9:00～18:00 月～土曜日
(祝日・正月三が日を除く)

■ 上記電話番号がご利用
いただけない場合 **06-6907-1187**
■ FAX フリーダイヤル ☎ **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

🔧 修理に関するご相談窓口

フリーダイヤル パナは イイヨ
0120-878-554

■ 上記電話番号がご利用
いただけない場合 **03-6633-6700**

<https://panasonic.jp/support/repair.html>

- ・掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。
(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)
- ・ご使用の回線 (IP 電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- ・上記の URL はお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

「CLUB Panasonic」で「商品登録」をお願いします

家電情報をまとめて登録管理、登録商品のサポートも充実
詳しくはこちら <https://club.panasonic.jp/aiyo/>



- QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

パナソニック株式会社

パナソニック エンターテインメント & コミュニケーション株式会社

〒570-0021 大阪府守口市八雲東町1丁目10番12号

© Panasonic Corporation 2014-2023

SQT0486-4
F1014SB4063